

福祉用具専門相談員から転職し、 地域包括支援センター

2011年3月介護福祉士養成大学卒業生

◎自己紹介

2011年3月 社会福祉士取得

2011年4月～2014年8月

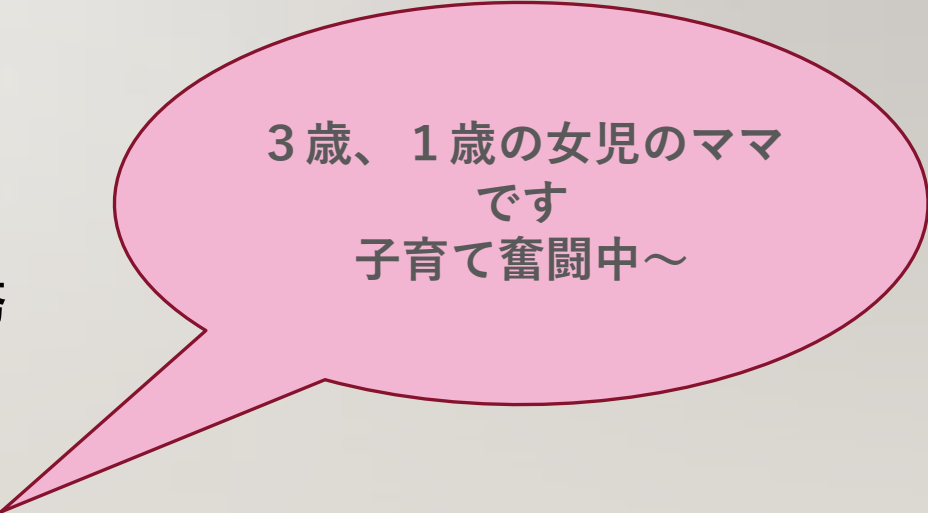
株式会社A営業所 福祉用具専門相談員・営業

2014年9月～現在

A市の地域包括支援センターに社会福祉士として勤務

※2016年：介護支援専門員取得

2018年、2020年：産休・育児休業



3歳、1歳の女児のママ
です
子育て奮闘中～

◎A市の人口

<A市>

人口 約70000人

高齢者人口 約14000人

高齢化率 18% ・ ・ 5つの包括支援センターで担当しています

<担当エリア>

高齢者人口 2340人

高齢化率 27.6%

独居 568人

一人暮らしの割合 24.3%

◎ 地域包括支援センターとは

- ① 介護予防マネジメント業務
- ② 包括的継続的マネジメント支援業務
- ③ 総合相談支援業務
- ④ 権利擁護業務

◎ 相談内容 事例を紹介

① 80代 男性

難聴の方の相談

インテーク：ご本人が包括来訪

「NHK受信料の支払い方法が

わからない」

② 80代 女性

専門病院未受診、徘徊リスクあり

インテーク：同居息子から市役所へ

相談が入る→包括へ

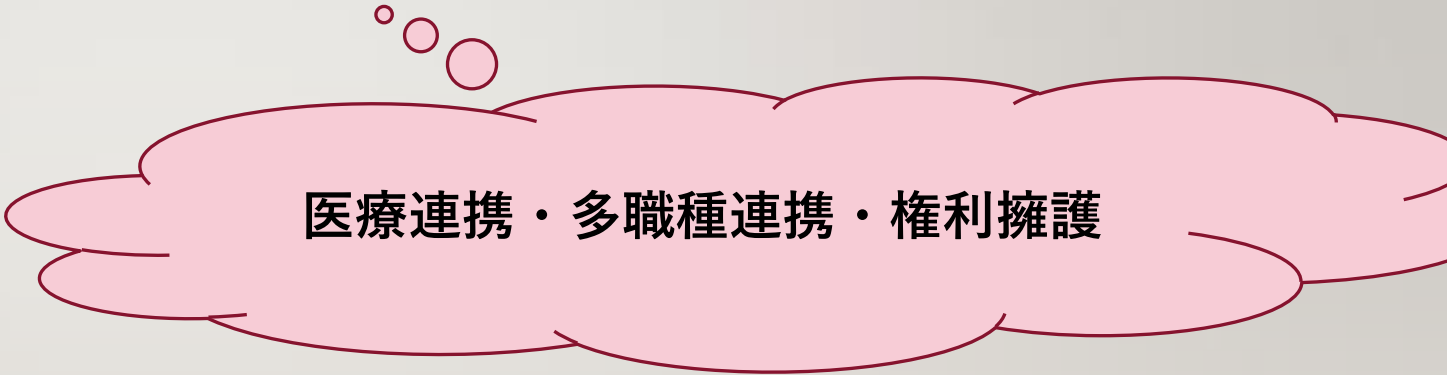
「物忘れがひどくて認知症のようだ、
交番にもお世話になったことがある」

◎ 仕事のやりがい・おもしろさ

☆毎日いろいろな相談がはいます！

☆多くの職種と関われます！

☆元気な高齢者と関われる機関です！



医療連携・多職種連携・権利擁護

→日々学ぶことが多く、さまざまな他機関担当者に連絡調整、問い合わせを行います！！

◎ 在校生へメッセージ

いっしょに学んでいる仲間を大切にしてください！

どこでつながるかわからない業界です！

今でも学生時代の友人はわたしのよき相談相手です♪

また、時間がある学生のうちにたくさんの職種を調べて

自身にあったお仕事に就けるといいですね